

2018 12/11

No.2080

毎月第2・第4火曜日発行

政経 かながわ

一般社団法人
— 神奈川政経懇話会 —



ベ이스ターズの野球教室「キッズベースボールフェスティバル」が11月24日、横浜市内18カ所で開かれ、県内の少年野球チームから児童約3千人が参加した。



contents

視点・点描

経営は一流、人格は…

3

経 済

本来の「二大政党制」に向け議論を
強まる1強政治の中で

4

社 会

広がる都市丸ごとコピー技術
交通政策や居住管理に応用

6

社 会

地方都市再生をサポート
中島UR理事長、人口減に対応

8

くらし2018

高齢期の住み替え

10

企業最前線

中小企業の事業承継で脚光
ネットの支援サービス台頭

12

アジアの風

娘の“カプチル”で父辞任

14

事務局だより

◇2019年1月定例講演会

2019年1月30日(水)

午後1時30分～3時

ホテルモントレ横浜3階「ビク
トリア」

講師は富士通(株)常務理事、
首席エバンジェリストの中山五
輪男(なかやま・いわお)さん
演題は「人工知能(AI)とビジ
ネス新時代」

【お知らせ】 神奈川政経懇話会では
ホームページ(www.kanagawa-seikon.jp)に会員コーナーを設け
ました。新商品の紹介、地域貢
献活動、人事などジャンルを問わ
ずさまざまな情報を掲載します。
問い合わせは事務局 ☎045 (226)
2121。

視点 点描



経営は一流、人格は…

経済部の記者として自動車産業を担当していた2005年、日産自動車の元役員から聞いた言葉に思わずたじろいだ。

「ゴーンは経営者としては一流だが、人格は五流だ」

元役員とは初対面。元役員が当時所属していた企業を取材した際、間近で接してきた日産のトップについて尋ねた場面で発せられ

た言葉だった。

初めて顔を合わせた記者に言う類いではない激しい表現に気圧されるような口調も加わって強く印象に残り、近年まで同僚と話題にしていた逸話だ。

そのカルロス・ゴーン氏は今、容疑者としてメディアを賑わしている。

逮捕容疑となった有価証券報告

書の虚偽記載をはじめ、業務実態のない姉への報酬や家族旅行代金の支出、さらには私的投資の損失付け替えに日産を使った「私物化疑惑」が連日報じられている。ゴーン氏が逮捕容疑などを否定する報道も相次いでいるが、日産元役員の激烈な言葉がこだまするような日々だ。

冒頭に書いた05年、私は初めて自動車担当となり、ゴーン氏を取材できることをとても楽しみにしていた。

瀕死の日産を救った経営手腕や将来に向けた先見に迫りたいと意気込んでいたが、徐々に何かが違うと思うようになっていった。日産のメリットが想像しがたい米ゼネラル・モーターズとの提携協議（06年）に前のめりな姿には鼻白み、批判的なトーンの記事が増えていった。

私は神奈川に生まれ育って神奈

川で仕事をしているので、神奈川にゆかりのある企業の製品を買い求めるよう心掛けてきた。少しでも地元企業に貢献したいの思いからだ。

日産に関しては、初めて買った車をはじめ、計3台の日産車を購入して愛用してきた。だが、私はこの時期、日産車を手放して他社の車に乗り替えた。ゴーン氏の巨額報酬に自分自身のお金が流れるのは嫌だと思うようになったからだ。だが、地元紙の自動車担当記者としては、ちよつとした覚悟を要する行動だった。

以来、私は日産車を一度も買っていない。今回の騒動がどういう結末になるか見通せないが、再び日産車を購入したいと思えるような企業に、一日も早く戻ってほしい。

（神奈川新聞社報道部長

渋谷 文彦）